

まとめの問題

1 () に当てはまる適切な語句を、ア～コの中から選びなさい。

- (1) 多くの傷害は、人が関係する人的要因や環境かんきょうが関係する環境要因が (①) 発生する。
- (2) 人的要因には、(②) や (③) のしかたなどがあり、環境要因には、道路や場所、(④) の状態、(⑤) 条件、法律・規則などがある。
- (3) 交通事故は、人的要因と (⑥) の状態、道路環境、気象の条件などの環境要因が関わり合っ
て発生する。
- (4) 犯罪被害を防止するためには、危険であると思われる場所には (⑦)、夜一人で出歩かない、
SNSで知り合った人と簡単に (⑧) など、危険を予測し、判断して、(⑨) をと
ることが必要である。
- (5) 犯罪被害を防止するためには、周囲の人の関心を (⑩)、犯罪に巻き込まれないインターネッ
ト環境をつくるなど、環境要因への対応が必要である。

ア. 会わない

イ. 関わり合っ

ウ. 行動

エ. 施設・設備しせつ

オ. 自然・気象

カ. 車両

キ. 心身の状態

ク. 高める

ケ. 近づかない

コ. 犯罪を避ける行動さ

2 交通事故による傷害を防止するための対策例を2つ答えなさい。

3 () に当てはまる適切な語句を、ア～クの中から選びなさい。

- (1) 自然災害には、(①)、台風、大雨、竜巻たつまき、火山の(②)、落雷らくらい、大雪、などがある。
- (2) 地震じしんにともなって、(③)、土砂崩れ、地割れ、火災などの(④)が発生することがある。
- (3) 自然災害による傷害を防止するためには、地域の(⑤)などを確認かくにんし、周囲の環境を把
握あくしておいたり、(⑥)を行い、災害が発生したときの対処のしかたを身に付けておいた
りすることが重要である。
- (4) 自然災害が発生したときには、テレビ・ラジオなどで出される(⑦)や気象庁などの防
災情報、インターネットなどから正しい災害情報を得て、周りの状況を的確に判断し、(⑧)
ことが必要である。

ア. 安全に行動する

イ. 緊急地震速報

ウ. 地震

エ. 津波つなみ

オ. 二次災害

カ. ハザードマップ

キ. 避難訓練ひなんク. 噴火ふんか

4 人が倒れていて反応がなく、呼吸もない場合の応急手当の手順について、ア～オを正しい順に並べて () に記入しなさい。

傷病者を発見 → (①) → (②) → (③) → (④) → (⑤)
→救急隊に引き継ぐ。

- ア. 肩を優しくたたきながら大声で呼び掛け、傷病者の反応を確認する。
- イ. 胸骨圧迫を行う。AED を活用する。
- ウ. 呼吸を観察する。
- エ. 周囲の安全を確認する。
- オ. 周囲の人々へ連絡をして、協力者を求める。

①	②	③
④	⑤	

5 () に当てはまる適切な語句を、ア～セの中から選びなさい。

- (1) 傷害が発生した現場に居合わせた人が、一時的に行う最小限の手当を (①) という。
- (2) (①) の目的は、(②) こと、けがや病気の (③)、傷病者の (④)、励ますことである。
- (3) 身の回りで起こる外傷で多いのは、(⑤)、(⑥) (擦過傷) や鼻出血などである。
- (4) (⑤) ・ (⑥) や刺し傷の (①) の基本は、汚れを (⑦) でよく洗い落として患部を (⑧) ことである。清潔に保護することで細菌からの (⑨) ことができる。
- (5) 出血しているときは、悪化防止と傷病者の (④) るために、患部を (⑩) し、包帯を用いて固定するなどの (⑪) を行う。
- (6) 多量な出血がある場合は、ガーゼや (⑫) を当てて、直接、患部を強く押さえる (⑬) で止血を行う。圧迫によって、血管が圧縮されて血液が (⑭) やすくなる。この方法は、出血をしているときの手当として最も有効である。

- | | | | |
|------------|------------|--------|----------|
| ア. 悪化防止 | イ. 応急手当 | ウ. 固まり | エ. 感染を防ぐ |
| オ. 切り傷 | カ. 苦痛を和らげ | キ. 止血 | ク. 水道水 |
| ケ. 擦り傷 | コ. 清潔にしておく | | サ. 生命を救う |
| シ. 直接圧迫止血法 | ス. ハンカチ | | セ. 保護 |